



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年1月31日

上場会社名 セブン工業株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 7896 URL <https://www.seven-gr.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 木下 浩一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 田口 浩司

TEL 0574-28-7800

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の業績 (2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---------------|--------|-------|------|-------|------|-------|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年3月期第3四半期 | 11,734 | △0.4 | 195 | 227.5 | 204 | 217.5 | 181 | — |
| 2024年3月期第3四半期 | 11,782 | △13.0 | 59 | △81.4 | 64 | △80.0 | △714 | — |

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年3月期第3四半期 | 40.71 | — |
| 2024年3月期第3四半期 | △159.95 | — |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2025年3月期第3四半期 | 10,750 | 6,311 | 58.7 |
| 2024年3月期 | 10,556 | 6,219 | 58.9 |

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 6,311百万円 2024年3月期 6,219百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期 | — | 10.00 | — | 10.00 | 20.00 |
| 2025年3月期 | — | 10.00 | — | | |
| 2025年3月期 (予想) | | | | 10.00 | 20.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|------|-------|------|-------|-------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 15,547 | 1.9 | 205 | 448.0 | 210 | 390.0 | 185 | — | 41.44 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有
業績予想の修正については、本日 (2025年1月31日) に公表しました、「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|------------|------------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2025年3月期3Q | 4,673,250株 | 2024年3月期 | 4,673,250株 |
| ② 期末自己株式数 | 2025年3月期3Q | 209,378株 | 2024年3月期 | 209,282株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2025年3月期3Q | 4,463,914株 | 2024年3月期3Q | 4,464,277株 |

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期損益計算書 | 4 |
| 第3四半期累計期間 | 4 |
| (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 5 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 5 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 5 |
| (四半期貸借対照表に関する注記) | 5 |
| (四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記) | 5 |
| (セグメント情報等の注記) | 6 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、中国経済の減速基調による不安感が残るものの、賃上げ政策が徐々に広がりを見せていることなどから緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、長期化するウクライナや中東情勢などにおける地政学リスクの高まりや、米国の保護貿易化への懸念等により為替が円安に振れたことから、エネルギーや原材料などの輸入コストが上昇し、当社が属する住宅業界におきましても、資材価格の値上がり等に起因する住宅価格の高騰に加え、長期金利の引き上げやインフレを背景とした消費マインドの減退等により、持ち家の減少傾向が続くなど新設住宅着工戸数は低水準で推移しております。

こうした厳しい状況下、当社においては非住宅分野への事業領域の拡大や省施工商品の充実化といった時代のニーズに即する製品開発及び成長分野への展開を強化するとともに、ライフサイクルの過渡期にある既存製品群の見直しや、新たな事業創出に資する専任組織の設置など当事業年度のスローガンである「Change & Create New7」を体現する施策を講じてまいりました。

内装建材事業においては、販売価格の適正化や生産性向上、合理化を図るとともに、国産材を用いた店舗向け商品の展開や非住宅物件への販売強化を進めるなど、積極的に既存の枠組み以外の領域を意識した事業の展開及び取り組みに着手してまいりました。当第3四半期会計期間におきましては、顧客ニーズに則した、きめ細やかな特注対応等が奏功し、受注状況が堅調であったことや徹底した原価低減活動を進めてきたことにより、収益体質の改善が進み、当第3四半期会計期間の業績は比較的堅調に推移いたしました。今後も引き続き、安定した事業基盤の構築に向けた施策を講じてまいります。

木構造事業においては、資材価格の高騰や市況の低迷により価格競争が激化するなど厳しい事業環境が続いておりますが、プレカット事業・パネル事業・建装事業での三位一体の事業を展開し、非住宅物件の受注拡大や各種省施工商品の拡充に努めました。こうした取り組みと並行して、物流2024年問題に対応すべく木造倉庫の建設に着手するなど更なる事業基盤強化のための取り組みも進めてまいりました。当第3四半期会計期間においても、厳しい外部環境のなか、営業強化に努め安定した受注を確保できたことや生産性向上及びコスト低減などの収益確保に向けた取り組みを継続したことで、堅調な業績を維持することができました。

これらの結果、当第3四半期累計期間の売上高は、117億34百万円と前年同四半期と比較し47百万円(△0.4%)の減収となりました。利益面では営業利益は1億95百万円と前年同四半期と比較し1億36百万円(227.5%)の増益、経常利益は2億4百万円と前年同四半期と比較し1億40百万円(217.5%)の増益、四半期純利益は1億81百万円(前年同四半期は四半期純損失7億14百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産につきましては、107億50百万円となり、前事業年度末と比べ1億93百万円(1.8%)の増加となりました。これは主に売上債権等の増加によるものであります。

負債につきましては、44億38百万円となり、前事業年度末と比べ1億円(2.3%)の増加となりました。これは主に長期借入金等の減少があったものの、短期借入金等の増加によるものであります。

純資産につきましては、63億11百万円となり、前事業年度末と比べ92百万円(1.5%)の増加となりました。これは主に四半期純利益の計上によるものであります。

この結果、自己資本比率は前事業年度末と比べ0.2ポイント減少の58.7%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

不透明な経済環境に加え、物価上昇を背景とした住宅価格の高騰、また、持ち家の減少など新設住宅着工戸数が減少傾向にあるなか、第3四半期以降、主に内装建材事業における受注増及び収益体質の改善が進んできたことにより、既に利益面では当初予想を上回る結果になっていることや、現段階での第4四半期の業績見通しを勘案し、業績予想の修正を行いました。営業利益2億5百万円、経常利益2億10百万円、当期純利益1億85百万円となる見込みです。

なお配当につきましては、2024年4月30日に公表しました当初予想から変更はありません。

詳細については、本日(2025年1月31日)に公表しました、「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2024年3月31日) | 当第3四半期会計期間 (2024年12月31日) |
|----------------|-----------------------|-----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,130 | 1,037 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | ※ 3,117 | ※ 3,296 |
| 電子記録債権 | ※ 1,004 | ※ 1,076 |
| 商品及び製品 | 261 | 223 |
| 仕掛品 | 444 | 482 |
| 原材料及び貯蔵品 | 825 | 697 |
| その他 | 139 | 134 |
| 貸倒引当金 | △5 | △5 |
| 流動資産合計 | 6,917 | 6,942 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 482 | 456 |
| 土地 | 2,661 | 2,661 |
| その他（純額） | 255 | 422 |
| 有形固定資産合計 | 3,398 | 3,539 |
| 無形固定資産 | 48 | 59 |
| 投資その他の資産 | | |
| 前払年金費用 | 92 | 129 |
| その他 | 99 | 78 |
| 投資その他の資産合計 | 192 | 208 |
| 固定資産合計 | 3,638 | 3,808 |
| 資産合計 | 10,556 | 10,750 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | ※ 1,059 | ※ 1,176 |
| 電子記録債務 | ※ 1,057 | ※ 974 |
| 短期借入金 | — | 320 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 327 | 282 |
| 未払法人税等 | 29 | 24 |
| 賞与引当金 | 150 | 75 |
| その他 | ※ 522 | ※ 602 |
| 流動負債合計 | 3,146 | 3,454 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,025 | 820 |
| 役員退職慰労引当金 | 59 | 67 |
| 資産除去債務 | 3 | 3 |
| その他 | 102 | 91 |
| 固定負債合計 | 1,191 | 983 |
| 負債合計 | 4,337 | 4,438 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,473 | 2,473 |
| 資本剰余金 | 2,675 | 2,675 |
| 利益剰余金 | 1,312 | 1,404 |
| 自己株式 | △244 | △244 |
| 株主資本合計 | 6,216 | 6,309 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2 | 2 |
| 評価・換算差額等合計 | 2 | 2 |
| 純資産合計 | 6,219 | 6,311 |
| 負債純資産合計 | 10,556 | 10,750 |

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日) | 当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 売上高 | 11,782 | 11,734 |
| 売上原価 | 10,133 | 9,954 |
| 売上総利益 | 1,649 | 1,780 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,589 | 1,584 |
| 営業利益 | 59 | 195 |
| 営業外収益 | | |
| 受取配当金 | 6 | 8 |
| 受取手数料 | 1 | 1 |
| スクラップ売却益 | 0 | 0 |
| 資材売却益 | 1 | 0 |
| その他 | 2 | 4 |
| 営業外収益合計 | 12 | 15 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 5 | 6 |
| その他 | 2 | 0 |
| 営業外費用合計 | 7 | 7 |
| 経常利益 | 64 | 204 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 0 | — |
| 補助金収入 | 1 | — |
| 特別利益合計 | 1 | — |
| 特別損失 | | |
| 固定資産廃棄売却損 | 0 | 0 |
| 減損損失 | 713 | — |
| その他 | 11 | — |
| 特別損失合計 | 725 | 0 |
| 税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△) | △659 | 204 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 11 | 11 |
| 法人税等調整額 | 43 | 11 |
| 法人税等合計 | 54 | 22 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △714 | 181 |

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期貸借対照表に関する注記)

※ 四半期会計期間末日満期手形、電子記録債権及び電子記録債務

四半期会計期間末日満期手形、電子記録債権及び電子記録債務の会計処理については、手形交換日等をもって決済処理をしております。

なお、当四半期会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期会計期間末日満期手形、電子記録債権及び電子記録債務が、四半期会計期間末日残高に含まれております。

| | 前事業年度 (2024年3月31日) | 当第3四半期会計期間 (2024年12月31日) |
|--------------------|-----------------------|-----------------------------|
| 受取手形 | 14百万円 | 13百万円 |
| 電子記録債権 | 87 | 97 |
| 支払手形 | 39 | 21 |
| 電子記録債務 | 112 | 130 |
| 流動負債のその他(設備関係支払手形) | 10 | 3 |

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

| | 前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日) | 当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日) |
|-------|--|--|
| 減価償却費 | 132百万円 | 95百万円 |

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-------------------|-------------|-------|--------|--------------|--------|--------------|------------------------------|
| | 内 装 建材事業 | 木構造事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 6,530 | 5,240 | 11,771 | 10 | 11,782 | — | 11,782 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 2 | 4 | 7 | — | 7 | △7 | — |
| 計 | 6,533 | 5,245 | 11,778 | 10 | 11,789 | △7 | 11,782 |
| セグメント利益又は損失(△) | △138 | 193 | 55 | 4 | 59 | — | 59 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その内容は、賃貸事業であります。

2. 売上高の調整額は、セグメント間の取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(単位:百万円)

| | 内装建材事業 | 木構造事業 | その他 | 調整額 | 合計 |
|------|--------|-------|-----|-----|-----|
| 減損損失 | 713 | — | — | — | 713 |

II 当第3四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-------------------|-------------|-------|--------|--------------|--------|--------------|------------------------------|
| | 内 装 建材事業 | 木構造事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 6,302 | 5,421 | 11,724 | 10 | 11,734 | — | 11,734 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 1 | 3 | 5 | — | 5 | △5 | — |
| 計 | 6,303 | 5,425 | 11,729 | 10 | 11,739 | △5 | 11,734 |
| セグメント利益 | 6 | 185 | 191 | 4 | 195 | — | 195 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その内容は、賃貸事業であります。

2. 売上高の調整額は、セグメント間の取引消去であります。

3. セグメント利益の合計額は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期会計期間より、従来「木構造建材事業」としていた報告セグメントの名称を「木構造事業」に変更しております。この変更は報告セグメントの名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

なお、前第3四半期累計期間のセグメント情報についても変更後の名称で記載しております。